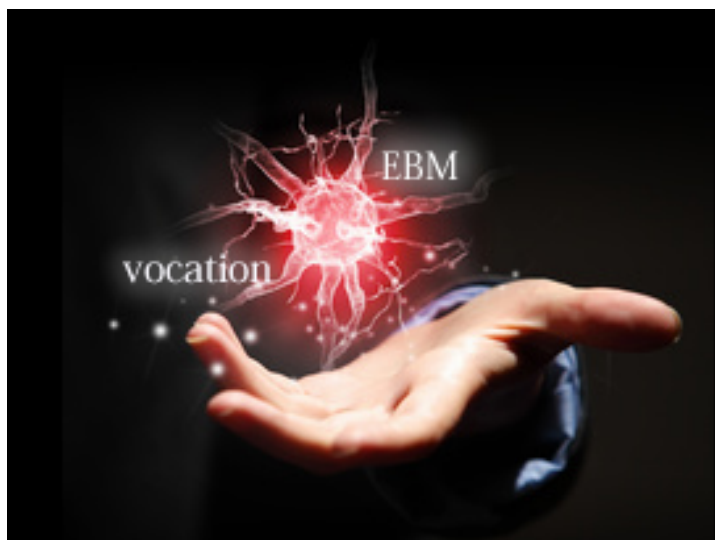




セラピストの使命—EBMの構築に向けて—



会長：西出義明

(もり整形外科・リウマチ科クリニック)

平成28年4月23・24日

JMSアステールプラザ (広島)

●シンポジウム

- エビデンスの構築に向けて (手指骨折・腱損傷など)
- 難渋例に対するセラピストの使命 (CRPS・複合組織損傷など)

●特別講演

- EBMに基づいた橈骨遠位端骨折および合併症の治療

矢島弘嗣先生 市立奈良病院病院長兼四肢外傷センター長
一般社団法人日本手外科学会理事長

- ハンドセラピストに望むこと - 手外科医の立場から -

阿部宗昭先生 大阪医科大学名誉教授
城山病院上肢機能再建研究所所長
一般社団法人日本ハンドセラピー学会顧問

●実践セミナー

- 手指PIP関節伸展障害に対するカペナスプリント
- マレット指に対するスプリント療法
- 解剖学的形態および生体力学からみた上腕骨外側上顆炎に対するストレッチング法

●Meet the Experience～海外体験報告

●一般演題 (口述・ポスター)

お得な事前登録：3月15日まで！！

多くのご参加をお待ちしております！

学術集会ホームページ

<http://meeting28.jhts-web.org>

